

# 平成23年3月5日社会保障改革集中検討会議に おける前田正子氏の報告へのコメント

特定非営利活動法人ユースポート横濱 理事  
有吉(鈴木) 晶子

# 1. 子ども若者の一貫した支援は重要

日本有数である横浜の若者支援は雇用部署ではなく、子ども青少年局だから実現している

- 当法人は横浜で若者就労支援を実際に行っている。横浜市は全国より若者支援のモデルとして多くの視察を受け入れている。
- その実現は雇用部署ではなく、子ども若者問題について総合的なサービスも担う「子ども青少年局」というコンセプトの部署だから実現している

一方で、青少年に割かれる予算は多くなく、規模としては360万都市の横浜でサービスが行き渡るには不十分。

- 常に支援機関はパンク状態。
- 地方も財政が非常に厳しい背景の中、予算を増やすことが困難な状況

## 2. 個別的課題

- 以下の重要課題について、発表の中で触れられておらず前田氏に考えをお伺いしたかった。

### 子どもの教育格差

- 教育委員会との連携等、教育問題にどうとりくむべきなのか？

### 障害を持つ青少年への施策

- 障害児童については施策があるが、障害青少年については不足の状況。どのように考えるか？

### 子ども若者支援に携わる人材の育成

- 今年度横浜市内で保育サービスの充実を図ることに取り組んだところ、保育士の数が足りない等の問題が起こっている。
- 若者支援も同様で、人材が不足している
- こうした人材の育成と身分保障について、どのように考えるか？

# 平成23年3月5日社会保障改革集中検討会議に おける湯浅誠氏の報告へのコメント

特定非営利活動法人ユースポート横濱 理事  
有吉(鈴木) 晶子

# 概略

湯浅氏の報告を受けて、以下の2点が若年者支援分野から重要と感じた点である。

## 1. 現役世代への社会保障の重要性

- 若者の疲弊、若年世代の力の衰退は現場で日々感じる現実である。国が現役世代への社会保障を行わないということは、日本の将来に責任を持たないと言っているに等しい。

## 2. 全ての国民の「参加と包摂」

- 若年者、障害者、女性等現在労働市場から排除され、地域社会にも参加しにくい人々の「参加と包摂」を実現することが必要。そのために本格的な第2のセーフティネットの確立と、中間的労働の場の形成を含めた雇用政策の見直しが必要。
- 「第2のセーフティネット」は現行の求職者支援制度だけでは不足であり、就労から距離のある層への就労、住宅、生活支援、一人一人に合わせてリソースを活用する個別支援が必要と思われる。湯浅氏の言う「“本格的な”第2のセーフティ・ネット」の詳細について伺いたかった。

# 1. 現役世代への社会保障の重要性

## 若年者から見た労働と社会保障の問題点

- 国が企業を支援し、企業業績が上がることによって間接的に現役世代の国民の社会生活が保障される時代は既に終焉を迎えている。
- 企業業績の上昇は現役世代(特に若年労働者)の年収アップにはつながらない。
- 若年者は給与が年功序列式に上昇しないことを前提として認識している。
- 特に非正規雇用者の雇用・生活の不安定さは、如実に現役世代への保障の薄さを物語っている。
  - ※震災後、既に契約打ち切り等が生じ始め喫緊の課題になることが予測される。しかも、「被災地支援優先」の中、苦しいことを訴える声を上げにくい状況が生じている。
- こうした社会保障の薄さが、未婚率を高め、少子化を加速させていることは明白。
- 少子高齢化による社会保障の世代間格差の認識も広がっており、労働、社会保障の問題が相まって世代間対立を生む状況となっている。

## 明確な按分率を定めなければ現役層の負担増への理解は得られない

- 目に見える形で、目標値を定め、限られた財源の中で負担を全世代で分かち合う説明が必要。
- 若年世代への社会保障を厚くしなければ、今後の国力の衰退は明らか。

## 2. 全ての国民への「参加と包摂」

### 労働市場から排除される者の増加

- 若年労働市場の厳しさ。
- 女性の社会参加の改善の不足。
- 既存3障害の雇用の進まなさ。
- 発達障害等、その特性が労働市場から排除される要因になる新たな社会的障壁に苦しむ若者の増加。
- 増加するうつ病等精神疾患罹患者が、回復した後の再就職の難しさ。

労働市場から排除された途端に生活が立ち行かないすべり台式社会

### 第2のセーフティネットと中間的労働の場を含めた新たな雇用施策が必要

- 今後も労働市場から排除される層は一定層出現する。
- 一般労働市場に入る手前の訓練的な施策として「中間労働」の創出が重要。
- 湯浅氏の言う「ワーク・ライフ・ウェルフェアバランス」は重要と考える。詳細をご説明いただきたいかった。